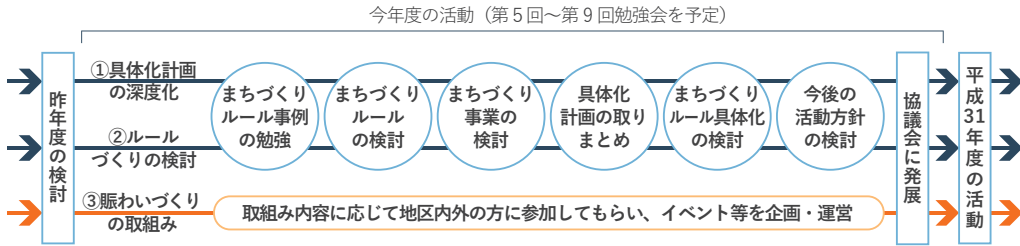


## 今年度の活動内容

平成30年度は、「①(仮称)まちづくりプラン具体化計画の深度化」「②地区のルールづくりの検討」「③賑わいづくりの取組み」の3つを勉強会の軸に、まちづくりの活動をより活性化させていきたいと考えています。

平成30年度勉強会での主な検討内容(案)



## 勉強会の新規メンバーを募集します

### ■勉強会の主旨

まちづくり勉強会は、板橋駅西口の再開発等の検討が進むなか、駅前開発のみにとどまることなく、周辺を含めた一体的なまちづくりを進めるために立ち上げた組織で、現在は町会・商店街(会)の各団体からの推薦者で構成されています。平成27年に策定した「板橋駅西口周辺地区まちづくりプラン」の実現に向けた具体化計画の検討・作成、手法の学習を行っています。

今年度は、具体化計画の詳細検討やとりまとめを行うとともに、自立性を持ったまちづくり組織としていくため、勉強会から「まちづくり協議会」に発展させていくことを考えています。

### ■応募資格(以下をすべて満たす方)

- 平成30年5月7日現在で満18歳以上の板橋駅西口周辺地区に在住・在勤、または土地・建物等に関する権利をお持ちの方
- 板橋駅西口周辺地区まちづくりプランの推進に理解と意欲のある方
- 1~2か月に1回程度の頻度で開催予定の勉強会等に参加いただける方

### ■申込期限

平成30年5月7日(月)

※ご応募いただいた方には、5月中旬に、郵送にてご連絡差し上げます。(選考結果や勉強会の案内等)

### ■申込方法

「板橋駅西口周辺地区全体でのまちづくりについて」の考え(又は「板橋駅西口周辺地区へのまちづくりの思い」)を、概ね800字以内にまとめ、以下の宛先に、住所・氏名・年齢・性別・電話番号を明記し、上記作文とあわせてご送付ください。

※これまで地域の団体や組織等での活動や、役割を担った経験をお持ちの方は、その内容も作文にお書きください。

※様式は自由です。区のWEBサイトに掲載している応募用のデータもお使いいただけます。

- ・郵送:〒173-8501 板橋区板橋2-66-1 板橋区役所地区整備事業担当課
- ・E-MAIL: t-chikuseibi@city.itabashi.tokyo.jp
- ・FAX: 03-3579-5437

### ■募集人数・審査・期間等

- ・募集人数:5人程度
- ・応募資格を審査の上、申込者が多数の場合、ご提出いただく作文をもとに選考させていただきます。あらかじめご了承ください。
- ・今年度は全5回の開催を予定しています。(昨年度は各回18時半~20時半での開催)
- ・期間:まちづくり協議会の設立までを一旦の区切りとします。

### ■第5回勉強会の開催日時等(予定)

- ・日時:6月6日(水)18時半~20時半
- ・会場:ハイライフプラザいたばし

### ■問合せ先

下記発行元へお問い合わせください。

板橋駅西口周辺地区まちづくり勉強会通信 第3号 発行:平成30年4月  
発行元:板橋区 都市整備部 地区整備事業担当課 (TEL:03-3579-2556)

勉強会の資料は、区のWEBサイトでご覧いただけます。

「板橋駅西口周辺地区まちづくり勉強会」で検索、または右のQRコードよりアクセスしてください。



# いたにし

板橋駅西口周辺地区まちづくり勉強会通信

## 第3号

- P1. 勉強会の実施報告 / 昨年度の活動の振り返り
- P2-3. 第3回, 第4回勉強会の主な意見
- P4. 今年度の活動内容 / 新規メンバー募集

谷端川児童遊園

## 勉強会の実施報告

### 第3回, 第4回まちづくり勉強会を開催しました!

#### 【第3回】

日時:平成30年2月1日(木)  
18時30分~20時30分  
場所:ハイライフプラザ 1階会議室  
参加者:10名

#### 【第4回】

日時:平成30年3月8日(木)  
18時30分~20時30分  
場所:ハイライフプラザ 1階会議室  
参加者:10名



第3回勉強会の様子



第4回勉強会の様子

第3回勉強会では、地区で実施していきたい賑わいづくりのアイデア出しを「日常」「定期」「スポット」の三つの視点から行いました。

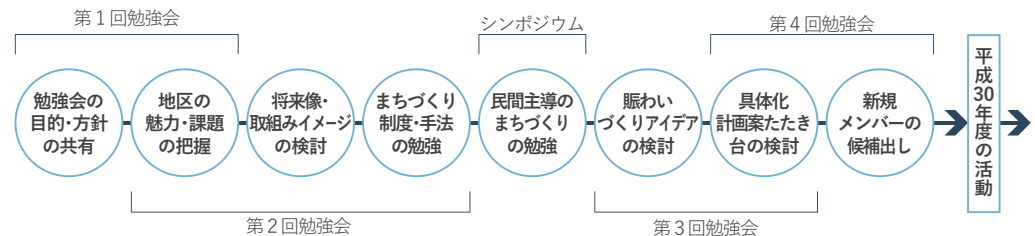
第4回勉強会では、平成30年度以降の勉強会の進め方の確認、「(仮称)まちづくりプラン具体化計画」のたたき台の内容確認、賑わいづくりへ向けた取組み方や取組みを一緒に行っていききたいメンバーについての議論を行いました。

主な意見をP2-3.に掲載しています。また、勉強会の資料は、区のWEBサイトでご覧いただけます。「板橋駅西口周辺地区まちづくり勉強会」で検索、またはP4.下部のQRコードよりアクセスしてください。

## 昨年度の活動の振り返り

平成29年度は、「(仮称)まちづくりプラン具体化計画」のたたき台作成や、シンポジウムの開催を通して、地区のまちづくりの検討を行ってきました。

平成29年度勉強会での主な検討内容



# 賑わいづくりのアイデア(第3回,第4回勉強会)

## 具体的な場所を想定した賑わいづくりのアイデア



図：国土地理院 基盤地図情報を基に作成

### A. 縁結び通り

- 綱引き大会の実施。
- 道路の歩行者天国化によるイベント実施回数アップ!

### B. 乗換え動線や駅前広場

- 地区内店舗による板橋バルの実施!
- けやきの周囲の空間活用、駅前イメージの向上!

### C. パーリントン広場

- 子どもが楽しめる体験型イベント実施。

### D. 谷端川児童遊園

- 板橋テラスの設置!
- 歩行者天国で花見やビアガーデン実施!

## 地区全体での賑わいづくりのアイデア

### ■ 地区の資源やストーリーで日常的な賑わいづくり!

- ・ 現在地区にある資源を日常的に活用するために、地区にある資源を改めて探す・知る必要がある。
- ・ 地区を訪れてもらうためストーリーと共に資源を発信していけると良い。



地区の資源(むすびのけやき)

### ■ 日常化を見据えた定期的・スポット的賑わいづくり!

- ・ まち全体で、いつもどこかでイベントが定期的に行なわれている状況をつくっていききたい。
- ・ スポット的な賑わいも、日常化していく意識を持つことが重要。



スポットのイベント(お祭り天国)

## 人・情報のネットワークのアイデア

### ■ コラレーション・情報発信で賑わいづくりを波及させたい。

- ・ 無料かつ発信力が高い、Instagram等のSNSを活用した宣伝が効果的だろう。
- ・ 若者とコラボできると、自由な発想が生まれたり、情報発信に協力してもらえて良い(東京国際フランス学園、東京家政大学、大正大学等)。



SNSでの情報発信・拡散

## 具体的な取組みの意見(第3回,第4回勉強会)

### まずはバルのイベントから取り組んでいきたい

#### ■ イベントを徐々に発展させていきたい!

- ・ 場所は重要。まずは各店舗で実施、駅広や道路にも展開していきたい。
- ・ 月ごと、季節ごとに場所を変えていくと面白いだろう。
- ・ 婚活パーティー等にイベントが発展すると面白い。



バルのイベント

#### ■ 地区で飲食店を営む方と協力していきたい。

- ・ イベントはお店の認知につながるの、新しい店の方は積極的にイベントに参加してくれるかもしれない。
- ・ 相談に行ったり、協力をもちかけるタイミング等は重要である。企画段階や出店依頼段階等、状況に応じて随時、協力していきたい。
- ・ 地区内には良いお店がたくさんある。勉強会の活動目的や内容を伝えながら、賑わいづくりへの協力を呼び掛けていきたい。

### イベントを充実させていきたい

#### ■ 将来的に歩行者天国イベントやイルミネーションを拡大したい。

- ・ むすびのけやきもライトアップする等、現在実施している以上に大規模なイルミネーションイベントを実施できると良い。
- ・ 谷端川児童遊園に屋台を出して飲食イベントを実施したい。桜の季節などに、歩行者天国化して実施できると良い。



けやきのイルミネーション

### まちづくりのルールが必要

#### ■ まちづくりのルールの効果を高めるには低層部が重要。

- ・ 賑わいづくりの観点からも景観づくりの観点からも、低層部が重要になる。商店街の1階店舗が歯抜けだったり景観がバラバラだったりすると、ルールづくりの効果が薄くなる。

#### ■ 商店の連続性を維持するためのルールづくりが必要。

- ・ 商店街の連続性を保つためのルールを考える必要がある。商店街1階部分は商業系用途に制限する等が考えられる。また、1階に駐車場を設けることは是非について考えることも重要である。

### 地区の情報を整理しよう

#### ■ 地区内イベントの年間カレンダーをつくらう!

- ・ 地区内で実施されている年間のイベントを一覧できるように、カレンダー形式で整理したい。
- ・ イベントカレンダーづくりは、既存のイベントの周知や、掘り起こしにもつながるので、とても良い取組みになると思う。



地区のイベント(お祭り天国)

### 参加者の輪を広げていきたい

#### ■ まちづくりの仲間の輪を広げていきたい!

- ・ 現在の勉強会メンバーは商店関係者が多く、若い子育て世代のお母さん等にも参加してもらいたい。
- ・ PTAの若い方や町会の婦人部、おやじの会等に声をかけてはどうか。
- ・ お祭り天国に参加している板橋プロレスの人等、様々な人と協力していけると面白い。
- ・ まちづくりに対する合意形成(道路の歩行者天国化によるイベント実施への理解等)の観点からも、勉強会の輪を広げていくことには大賛成。地域の理解があれば、クレームも発生しにくくなるだろう。